

# 一橋大学・吉林大学共同学術フォーラム

テーマ：「日本と中国の金融問題への現代的アプローチ」

日時：2017年10月12日（木）14：00－18：00

主催：一橋大学、吉林大学

会場：一橋大学東キャンパス内マーキュリータワー7階会議室

言語：日本語／中国語（日中逐次通訳）

## 【スケジュール】

- |             |   |
|-------------|---|
| 14:00～14:10 | 開会挨拶  |
| 14:10～14:40 | 于 震先生（吉林大学経済学院教授）<br>「 <b>Banking Expectations and Business Cycle Fluctuations in China</b> 」   |
| 14:40～15:10 | 中村 恒先生（一橋大学大学院商学研究科准教授）<br>「動学一般均衡における最適マイナス金利と流動性不足」   |
| 15:10～15:40 | 花崎 正晴先生（一橋大学大学院商学研究科教授）<br>「市場社会主義下のコーポレートガバナンスと企業パフォーマンス<br>—中国上場企業に関する実証分析—」  |
| 15:40～16:00 | コーヒーブレイク  |
| 16:00～16:30 | 史 本葉先生（吉林大学経済学院副院長・教授）<br>「 <b>Export product quality, domestic market scale and institutional environment threshold</b> 」                        |
| 16:30～17:00 | 丁 一兵先生（吉林大学経済学院副院長・教授）<br>「 <b>Commodity structure of China's trade with the belt and road countries and the international usage of the RMB</b> 」 |
| 17:00～17:30 | 小川 英治先生（一橋大学大学院商学研究科教授）<br>「減退する日本円と米ドルの慣性」   |
| 17:30～17:50 | ディスカッション  |
| 17:50～18:00 | 閉会挨拶  |